

(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

平成22年度

長野県大鹿村

人口	1,182人(H23.3.31現在)	実収支	赤字	比率	-%
面積	248.35km ²	実収支	赤字	比率	-%
人口	2,279,936千円	実収支	赤字	比率	15.6%
人口	2,199,689千円	将来負担	比率	-%	
人口	36,799千円	市町村	毎	年度	H18 - 0 H19 - 0 H20 - 0
人口	1,457,717千円	市町村	毎	年度	H21 - 0 H22 - 0
人口	1,737,164千円	市町村	毎	年度	

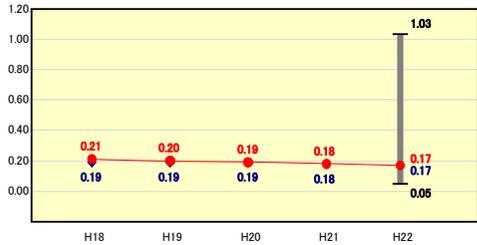
● 当該団体の値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

財政力

財政力指数 [0.17]

類似団体内順位 41/123 全国平均 0.53 長野県平均 0.42

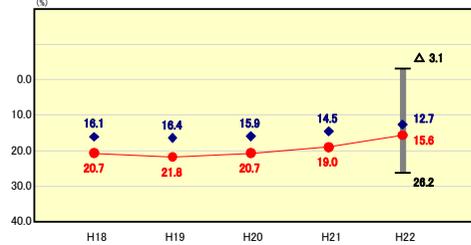


財政力指数の分析欄
 前年度より0.01ポイント下がり、類似団体と同じ数値となっている。人口の減少、人口の半分以上が高齢者という状況に比べ、村内に中心となる産業が無いことなどから引き続き財政基礎は弱いといえる。
 今後は特産品の開発・販売等により基幹となる産業の確立により、就労人口の増加を図ると共に、村財政の面では歳入の効率化と財政配分の集中化によって財政構造の改善に努める。

公債費負担の状況

実質公債費比率 [15.6%]

類似団体内順位 90/123 全国平均 10.5 長野県平均 11.8

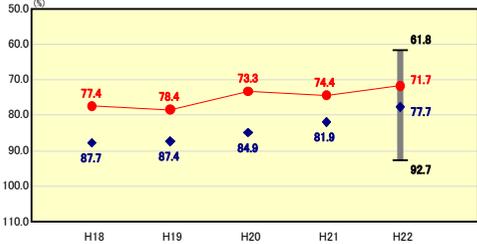


実質公債費比率の分析欄
 平成10年度から平成12年度に集中的に発行した過疎対策事業債の影響により、平成19年度をピークとして実質公債費比率は高い値が算出されたが、公債費負担適正化計画に基づく繰上償還及び、新規地方債発行額の抑制によりその後は数値が減少しており、平成23年度決算では12.7%まで減少する見込みである。
 また、今後5年程度は11%から12%程度で推移すると見込まれる。

財政構造の弾力性

経常収支比率 [71.7%]

類似団体内順位 17/123 全国平均 89.2 長野県平均 82.7

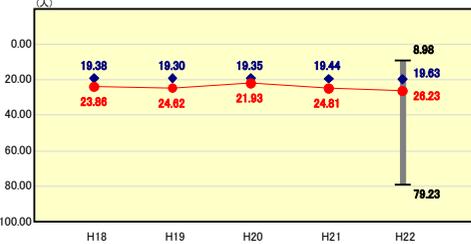


経常収支比率の分析欄
 平成14年から継続実施している特別職・議員報酬の削減及び一般職の手当の抑制措置や、地方債償還額の減少により経常収支比率は70~80の間で推移しており、財政構造に弾力性の有る状態といえる。
 今後は更なる公債費の減少が見込まれ、良好な状態が維持できると考えられる。

定員管理の状況

人口千人当たり職員数 [26.23人]

類似団体内順位 89/123 全国平均 7.24 長野県平均 7.86

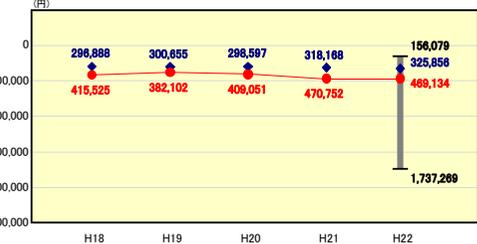


人口千人当たり職員数の分析欄
 類似団体平均と比較して数値が高い理由は、人口は少ないものの村の面積が広大であるため、森林等の面積が広いこと、また集落や管理する施設が点在しているために比較的多くの職員を必要とするためと考えられる。なお、今後は退職者分不補充により職員数の抑制を図りたいが、人口の減少に伴い数値は高くなる傾向にあると思われる。

人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [469,134円]

類似団体内順位 99/123 全国平均 114,985 長野県平均 124,369

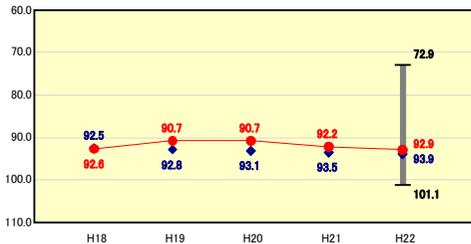


人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄
 人件費、物件費及び維持補修費を合計した金額の一人当たりの決算額は類似団体平均よりも大きくなってきている。これは、広大な山林や点在する集落を結ぶ村林道の維持補修にかかる経費や、業務の効率化を図るための委託料による部分が大きいと思われる。
 今後は事務事業の効率化により人件費を抑制しつつ、委託業務についても精査し、抑制を図りたい。

給与水準 (国との比較)

ラスパイレズ指数 [92.9]

類似団体内順位 45/123 全国市平均 98.8 全国町村平均 95.3



ラスパイレズ指数の分析欄
 ラスパイレズ指数は類似団体平均より僅かに高いが、全国平均を下回っており、職員手当の抑制の効果が現れていると思われる。